

北部地区の再編案

・既存の学校

【小学校】 第七小学校・成木小学校 【中学校】 第六中学校・第七中学校

・再編案

【再編案A】 成木小学校の位置にて施設一体型小中一貫校とし、小規模特認校として市内全域から就学することを可能とすることを前提する。
併せて、地区内の児童・生徒が小規模以外の学校に就学することを可能とするため、特定地域選択を導入する。

検討すべき視点

1 施設一体型小中一貫校の必要面積シミュレーション（グラウンド面積は学校設置基準、校舎・屋内運動場は法律施行令）

(1) 施設一体型小中一貫校

・設置予定地：成木小学校（校地面積11,773㎡）

・学校の規模が最も大きくなる2042年を想定

（単位：㎡）

2042年	学級数	児童・生徒数	校舎(3階建て)				グラウンド			屋内運動場			合計(A+B+C)
小学校	6	71	延べ床面積		建築面積(A) 【延床面積÷3】	小学校	中学校	合計(B)	小学校	中学校	合計(C)		
			小学校	中学校								合計	
中学校	3	38	2,468	2,150	4,618	1,539	2,400	3,600	6,000	894	1,138	2,032	

2 学校の配置・通学時間および通学シミュレーション【資料3-2・参考2】